

## 第35回数学史シンポジウム

標記の研究集会を下記の要領で開催しますので、ご案内申し上げます。

主催 津田塾大学 数学・計算機科学研究所

世話人 佐藤文広（立教大学、津田塾大学 数学・計算機科学研究所）

中屋敷厚（津田塾大学 数学科）

日程：2025年10月11日（土）、12日（日）

場所：津田塾大学5号館（AVセンター棟）5206教室 + オンライン（Zoom）

### プログラム

10月11日（土）午前

9:50 - 9:55 はじめに

10:00 - 11:00 佐藤賢一（特別講演）  
『研幾算法』から『括要算法』の構成を探る試論

11:10 - 11:50 野村恒彦  
ダンカン・グレゴリー (Duncan Farquharson Gregory) の  
"On the Real Nature of Symbolical Algebra" (1838) について

10月11日（土）午後

14:00 - 14:40 佐野茂  
ユークリッドの第五公準の証明問題

14:50 - 15:30 神谷徳昭  
ある代数系の三対原理とリー代数

16:00 - 16:40 松原望，田中紀子  
Pattern Theory の視点でみた実現象（続き）

10月12日(日) 午前

9:30 - 10:30 神保道夫 (特別講演)

佐藤幹夫と数理物理学

10:40 - 11:20 高崎金久

Sturm の定理とその周辺

11:30 - 12:10 但馬亨

Nicolaus Cusanus の数学思想と後代の数学者への影響

12:20 - 13:00 宮川幸隆

Fundamenta nova に於ける Jacobi の勘違いではないかと思われる事に就いて